

平成28年3月10日

会津若松市長 様

福島県退職女性教職員あけぼの会北会支部  
会 長 長谷川 恵子

## 収 支 決 算 書

男女共同参画社会づくり推進活動支援補助金をいただき、参加させていただいた「3.8国際女性デー 福島県集会」について、収支決算書を提出させていただきます。下記のとおりになっておりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 記

1, 収入の部 (補助金を含む)

・ 自己負担金	6,200円
・ 補助金	6,200円
合計	12,400円

2, 支出の部

- ・高速バス(会津若松⇄福島) 2,900円×4=11,600円
- ・市内循環バス(福島駅東口⇄新浜公園) 200円×4=800円

---

合 計 12,400円

3, 差引残高 0円

以上のとおり相違ありません。

毎度ありがとうございます  
福島県庁消費組合  
若松合同庁舎売店  
TEL 0242-29-5544

2016年 3月 3日(木)№0

高速バス 福島  
4個 X 単2,900 ¥11,600非  
小 計 ¥11,600  
合 計 ¥11,600  
お預り ¥12,000  
お釣り ¥400

佐藤 7132 11時07分

会津若松市長 様

平成28年3月10日

福島県退職女性教職員あけぼの会北会支部

会長 長谷川 恵子 

## 男女共同参画社会づくり推進活動事業成果報告書

- I. 事業名 : 3. 8国際女性デー福島県集会への参加  
II. 日時 : 平成28年3月6日(日) 13:30~15:30  
III. 場所 : ラコパふくしま 5階 会議室

福島市仲間町4-8

IV. 参加者 : 4名 (あけぼの会から)

V. 概要 :

### プログラム

- (1) 開会  
(2) 実行委員長あいさつ  
(3) メッセージ披露  
(4) 講演 「アベノミクスの雇用改革ー労働法制の危機」

講師: 佐々木廣充さん、、、( 弁護士 )

佐々木廣充法律事務所 弁護士、福島県平和フォーラム副代表

①アベノミクスは、成長戦略の一つに「雇用改革」を位置づけている。

②就業状況 2014年分

○正規労働者 3287万人(15万人減少)

男性 2267万人(8万人減少)

女性 1020万人(8万人減少)

○非正規労働者 1962万人(56万人増加)

男性 630万人(20万人増加)・男性労働者の21.8%

女性 1332万人(36万人増加)・女性労働者の56.6%

③賃金格差 2013年 給与所得 平均 414万円

男性 511万円 正規労働者 527万円

非正規労働者 225万円

女性 272万円 正規労働者 356万円 (男性の67%)

非正規労働者 143万円（男性の64%）

④育児休業者割合（育児介護休業法）

2012年10月～2013年9月在職中出産した女性のうち

2014年10月までで育児協業をしたもの 86.6%

配偶者が出産して男性が休業取得した者 2.3%

今後改正が検討されている。

⑤労働時間について

2013年 週49時間以上の労働者の割合

日本 21.6%、アメリカ 16.4%、イタリア 9.6%

⑥アベノミクスの雇用改革

○考え方の基本 ・ 2013年1月・・・「世界で一番企業が活躍しやすい国を目指す」と所信表明で述べている。

・ 2014年1月・・・「既得権益の岩盤を打ち破るドリルの刃になる」とダボス会議で言ってきた。 既得権益の筆頭に「労働法の規制」があげられている。

⑦これまでに成立した労働法改正と、これから改正されようとしている法（案）

- 2013年12月 国家戦略特別区域法成立
- 2013年12月 研究開発力強化法改正
- 2014年4月 パートタイム労働法改正
- 2014年6月 過労死防止対策推進法成立
- 2014年11月 有期雇用労働者特別措置法成立（特例付き）
- 2015年7月 国家戦略特別区域法および構造改革特別区域法
- 2015年8月 女性活躍推進法成立
- 2015年9月 労働者派遣法改正
- 2015年9月 青少年の雇用のに関する法律成立
- 労働基準法等の一部を改正する法令案など

⑧その他、性別役割分担意識についてのアンケート結果→賛成が減り、反対が増えている。特に若い男性が保守的になっている。

VI、集会アピール採択・・・男女が平等に生きられる社会を目指し、みんなで声を上げ参画し、行動していこう。というアピール文を採択して終わった。

VII、感想・成果：時間をフルに活用した充実した講演だった。

ご協力いただき、参加させていただく事が出来、誠に有り難うございました。